

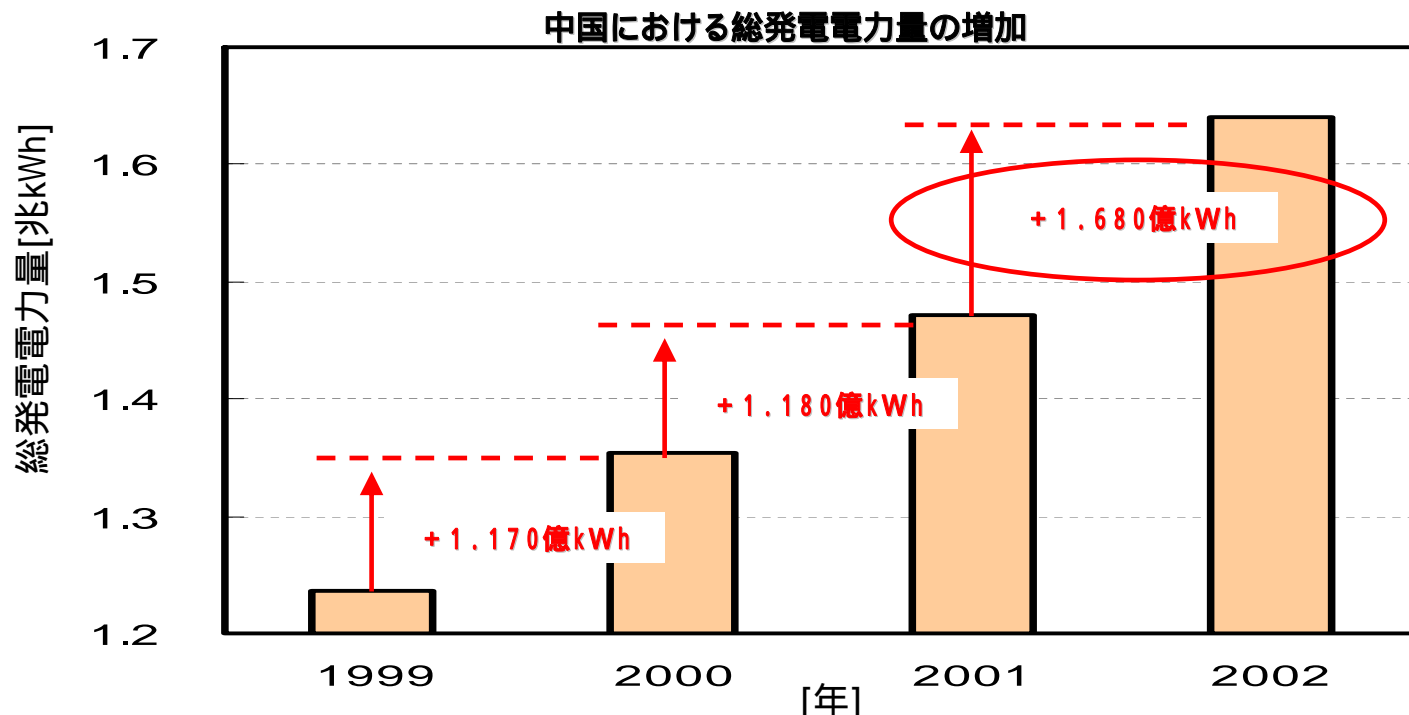
アジアの現状と見通し < 中国 > (3 / 5)

新計画策定会議 (第21回)

資料第1号16頁

需要電力量を記載していたものを、発受電電力量に修正。

✓ 中国における発電電力量は、ここ数年間、平均して1,300億kWh程度増加。毎年、関西電力全体に匹敵する電力需要が増加する状況。



【出典：OECD “Energy Balances of non-DECD Countries 2001-2002”】

関西電力全体の発電電力量：平成15年度実績 約1500億kWh* *電気事業便覧平成16年度版

~~1400~~ ~~+5~~

2. 海外における原子力発電の動向

(1) チェルノブイリ原子力発電所事故(1986年)以前

- ✓ 各国で原子力発電のための体制が整い始め、新たなエネルギー源として原子力発電が大きく進展。
- ✓ 世界全体の設備容量は、

1970年当時	約 2千万kW	—2億—
(1970年代は年平均約 22%の伸び)		
1980年当時	約 1億5千万kW	—1.5億—
(1980年代は年平均約 9%の伸び)		
1990年当時	約 3億4千万kW	—3.4億—
(1990年代は年平均約 0.6%の伸び)		
2000年当時	約 3億6千万kW	—3.6億—

【出典：平成15年度エネルギーに関する年次報告「エネルギー白書」より】

- ✓ 1954年 ロシアにおいて世界初の原子力発電の商用運転開始
(オブニンスク原子力発電所)
- ✓ 1966年 我が国において初めての原子力発電の商用運転開始
(日本原子力発電(株)東海発電所)